

◆ ◆ 本の宝石 ◆ ◆

武井武雄の刊本作品

たけい たけお

かんぼん さくひん

大正・昭和の子どもたちは、このファンタジーで育ちました!



▲「笛を吹く城」1968年



▲「笛を吹く城」表紙



「笛を吹く城」
ゴブラン織り▶

武井武雄は、「子どもの心にふれる絵」の創造を目指して、大正から昭和にかけて童画、版画、玩具のデザインなど様々な分野で活躍した芸術家です。武井武雄が手掛けた多岐に渡る仕事の中の1つ、刊本作品103点がこの度、くしろ知域文化財団より、釧路市へ寄贈されることとなりました。刊本作品とは武井武雄が創作した本の芸術作品。オリジナルの物語や絵だけでなく、紙、製本、装幀、表現様式に至るまでこだわりぬいた全139点の作品群です。一冊ごとに、異なる技法と素材を用いた「本の宝石」と称される刊本作品を、ぜひご覧ください。



「笛を吹く城」夫婦函▶

2020.12/5(土) - 20(日)

釧路市立美術館
釧路市生涯学習センター3階

〒085-0836
北海道釧路市幣舞町4-28
TEL 0154-42-6116(直通)
FAX 0154-41-8182

展覧会やイベントの情報はコチラからご覧ください! <https://k-bijutsukan.net>

ク
ダ
サイ
ミ
ニ
キ
テ
ミ
ナ
サ
ン
ク
シ
ロ
ン

開催時間 午前10時~午後5時 [月曜休館]

一般 300円 高大生 200円

●中学生以下無料(要保護者同伴)

※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けた方及び付き添いの方は無料

同時開催企画として
中央図書館5階において、
武井武雄の著書及び紹介された
本のコーナーを開設します。



「ラムラム王」1964年

主催 一般財団法人くしろ知域文化財団

共催 釧路市・釧路市教育委員会

協力 イルフ童画館・釧路市立美術館